

第4節 スポーツ施設

小分類：体育館・その他体育施設

1 体育館（学校体育館は除く）

市民の体育振興と健康の増進を図るため、身近な体育施設として体育館を整備しています。通常の体育館だけでなく、プールや武道館を併設した体育館や B&G 海洋センター、農林漁業者トレーニングセンターなど大きさや形態は様々ですが、市条例に基づいて設置されています。

なお、ご利用いただいている“久松会館体育館”、“海洋の家体育館”、“津ノ井体育館”は、一般財団法人鳥取市教育福祉振興会の所有となっておりますが、修繕等は市が行っています。 ※各体育館の施設概要は“教育要覧”をご参照ください。

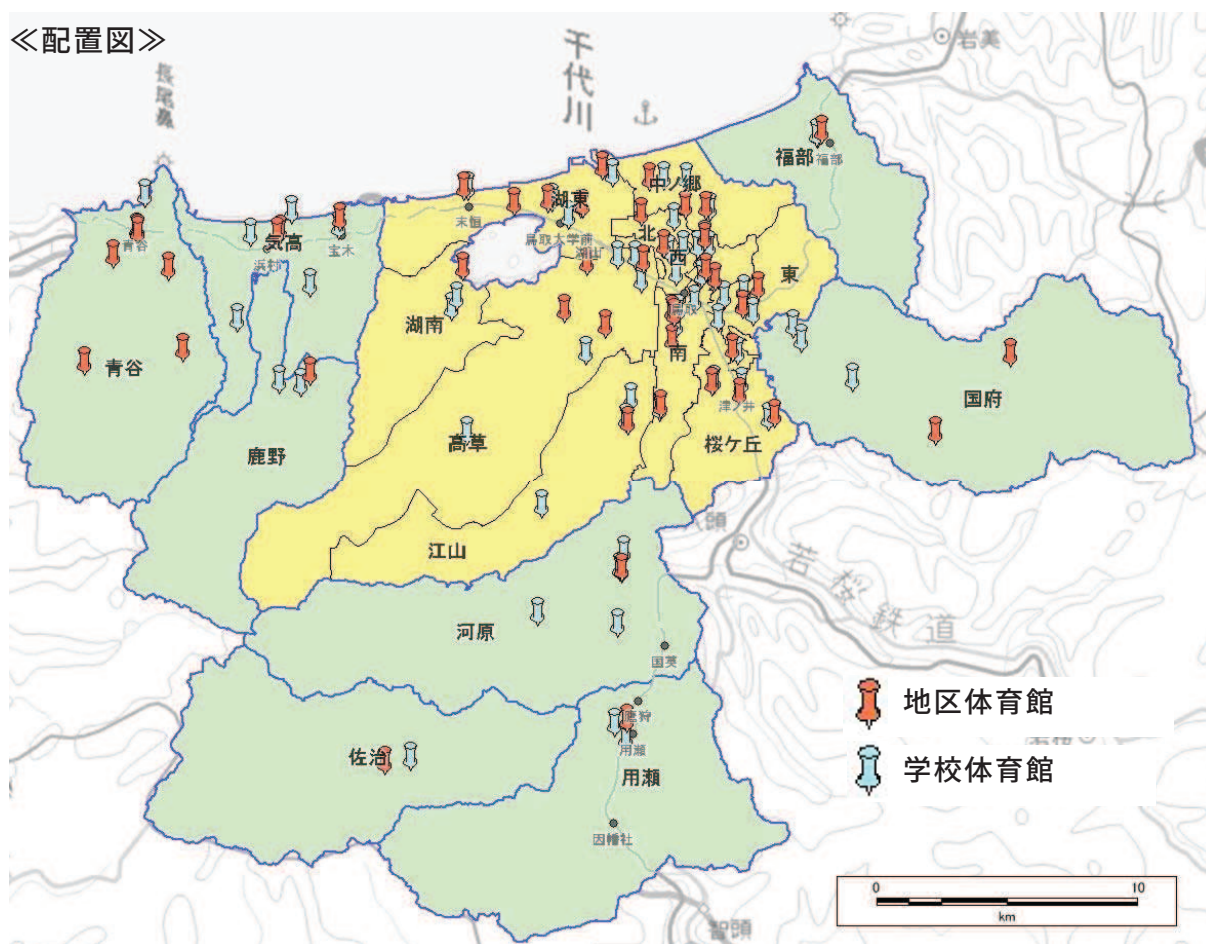
【供給面】

施設総数：43 総延床面積：47,505㎡

《施設配置数》

東	西	南	北	中ノ郷	湖東	湖南	高草	江山	桜ヶ丘	国府	福部	河原	用瀬	佐治	気高	鹿野	青谷
3	1	4	3	2	4	1	4	1	3	2	1	2	1	1	3	1	6

《配置図》



《市条例で定められている体育館施設の種類》

施設名	設置目的（条例上）
体育館	市民の体育振興と健康の増進を図る。
海洋センター体育館	市民の体育振興と健康の増進を図る。
農林漁業者トレーニングセンター	農林漁業者の保健体育の向上と地域連帯感の醸成を図る。
教育センター	教育に関する専門的、技術的事項の調査研究、教職員の研修等を行うとともに、不登校等の児童生徒に対する支援を行い、もって教育水準の向上及び児童生徒の健全な育成を図る。
勤労青少年ホーム	勤労青少年の健全な育成と福祉の増進に寄与する。

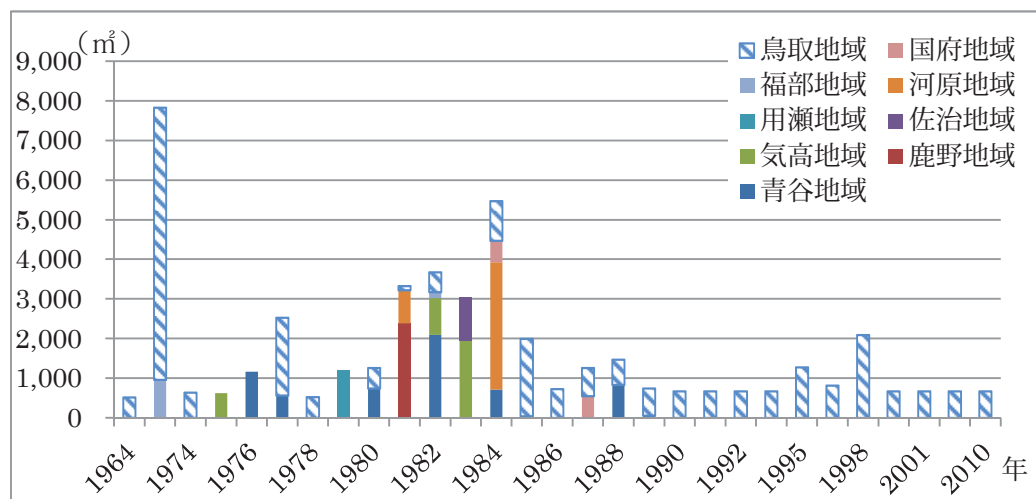
《建物の状況》

施設名	所在地	建築年	延床面積	種別（条例上）
市民体育館	吉成三丁目	1973	6,874	体育館
湖山体育館	湖山町北六丁目	1980	519	
山の手体育館	吉方町一丁目	1964	500	
豊実体育館	野坂	1982	500	
松保体育館	里仁	1984	500	
岩倉体育館	立川町六丁目	1984	500	
倉田体育館	八坂	1986	724	
稲葉山体育館	卯垣五丁目	1987	705	
千代水体育館	秋里	1988	639	
城北体育館	丸山町	1989	670	
東郷体育館	北村	1990	670	
大正体育館	古海	1991	640	
末恒体育館	伏野	1992	670	
浜坂体育館	浜坂二丁目	1993	670	
美保南体育館	叶	1995	1,269	
富桑体育館	西品治	1997	670	
湖山西体育館	湖山町西二丁目	1998	670	
湖南体育館	金沢	1998	1,417	
米里体育館	古郡家	1999	670	
若葉台体育館	若葉台南二丁目	2001	670	
大和体育館	倭文	2003	670	
中ノ郷体育館	覚寺	2009	670	
国府町大茅体育館	国府町栃本	1987	550	
国府町成器体育館	国府町中河原	1984	554	
福部町体育館	福部町細川	1973	1,116	
河原町総合体育館	河原町曳田	1984	3,214	
河原町勤労者体育館	河原町曳田	1981	839	
用瀬町勤労者体育センター	用瀬町別府	1979	1,203	
気高町体育館	気高町浜村	1975	622	
気高町勤労者体育センター	気高町宝木	1982	929	
青谷町体育館	青谷町善田	1976	1,163	

青谷町中郷体育館	青谷町亀尻	1988	825	
青谷町勝部体育館	青谷町紙屋	1981	737	
青谷町日置体育館	青谷町山根	1977	560	
青谷町日置谷体育館	青谷町奥崎	1984	708	
鳥取市 B&G 海洋センター	三津	1977	1,103	海洋センター
佐治町 B&G 海洋センター	佐治町加茂	1983	1,102	
気高町農業者トレーニングセンター	気高町浜村	1983	1,946	農林漁業者 トレーニングセンター
鹿野町農業者トレーニングセンター	鹿野町鹿野	1981	2,377	
青谷町農林漁業者トレーニングセンター	青谷町露谷	1982	2,087	
鳥取市教育センター	寺町	1985	1,954	教育センター
勤労青少年ホーム体育館	吉成三丁目	1974	559	勤労青少年ホーム
海洋の家体育館	賀露町南五丁目	1978	590	鳥取市教育福 祉振興会所有
津ノ井体育館	桂木	1987	636	
久松会館体育館	東町三丁目	1979	830	

《建築年と地域別延床面積》

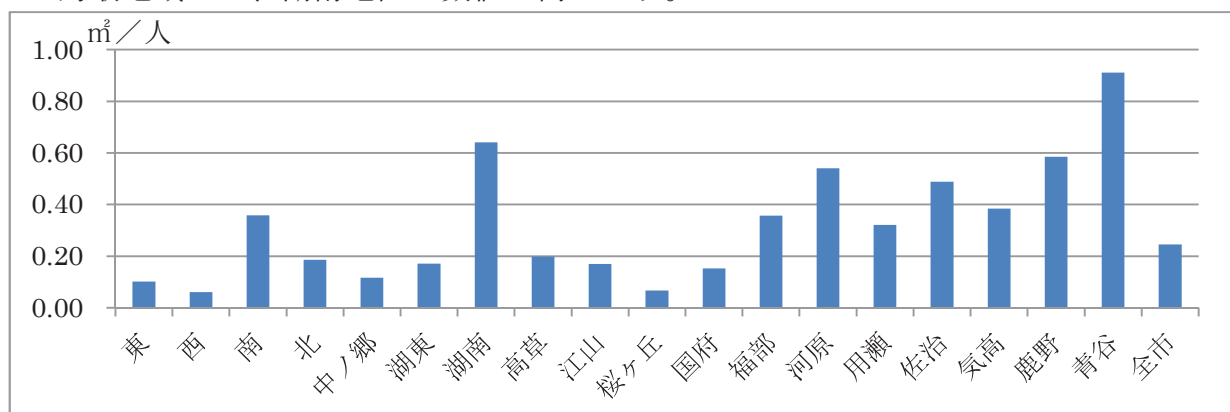
1973年の山は、市民体育館です。また、合併地域における体育館の方が比較的老朽化しているといえます。



《地区別の人口一人当たり延床面積》

新市域は国府地区を除いて、いずれも全市平均を超えています。

鳥取地域では、湖南地区の数値が高めです。

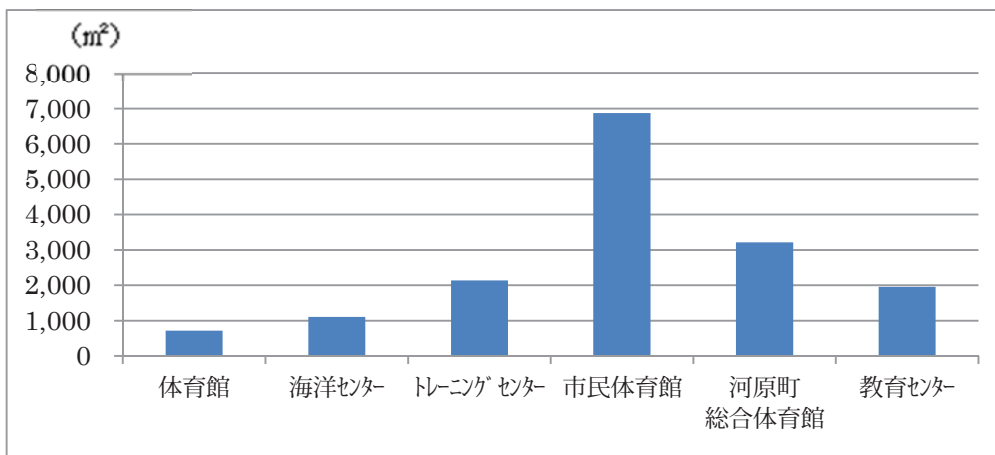


《種別毎の延床面積》

条例の種別毎に延床面積（平均）を見ると、農林漁業者トレーニングセンターが最も大規模になっています。上位3館は市民体育館、河原町総合体育館、鳥取市教育センター体育館です。

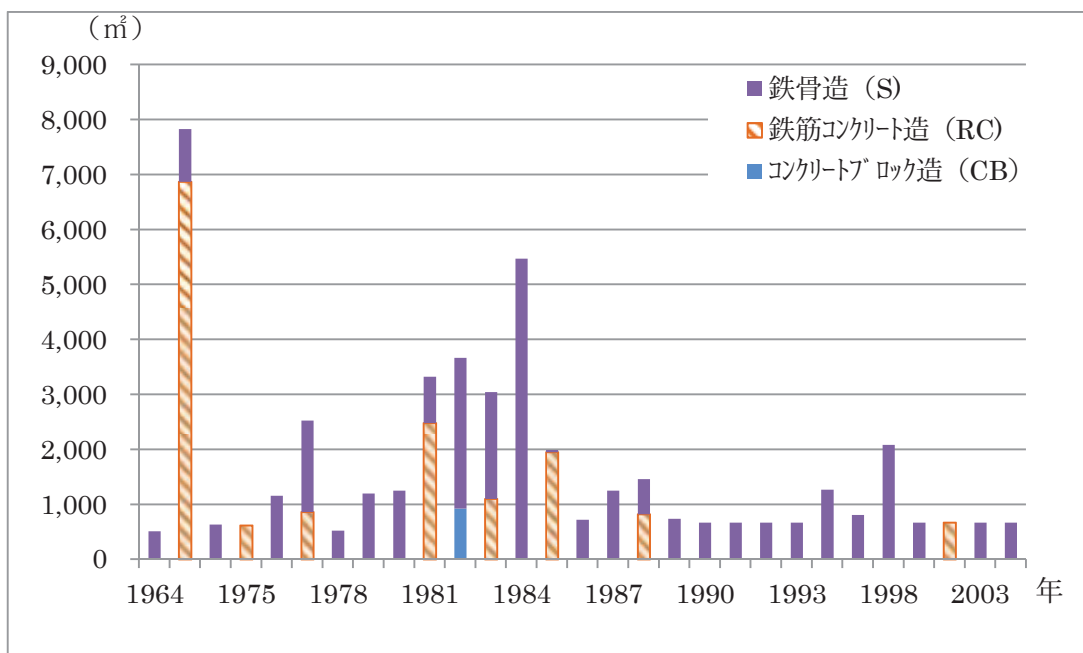
種別	体育館 (平均)	海洋センター 体育館 (平均)	農林漁業者 トレーニングセンター (平均)	市民 体育館	河原町総合 体育館	鳥取市 教育センター
延床 面積	716	1,103	2,137	6,874	3,214	1,954

※事務所スペース等も含む



【品質面】

《建築年と構造別延床面積》

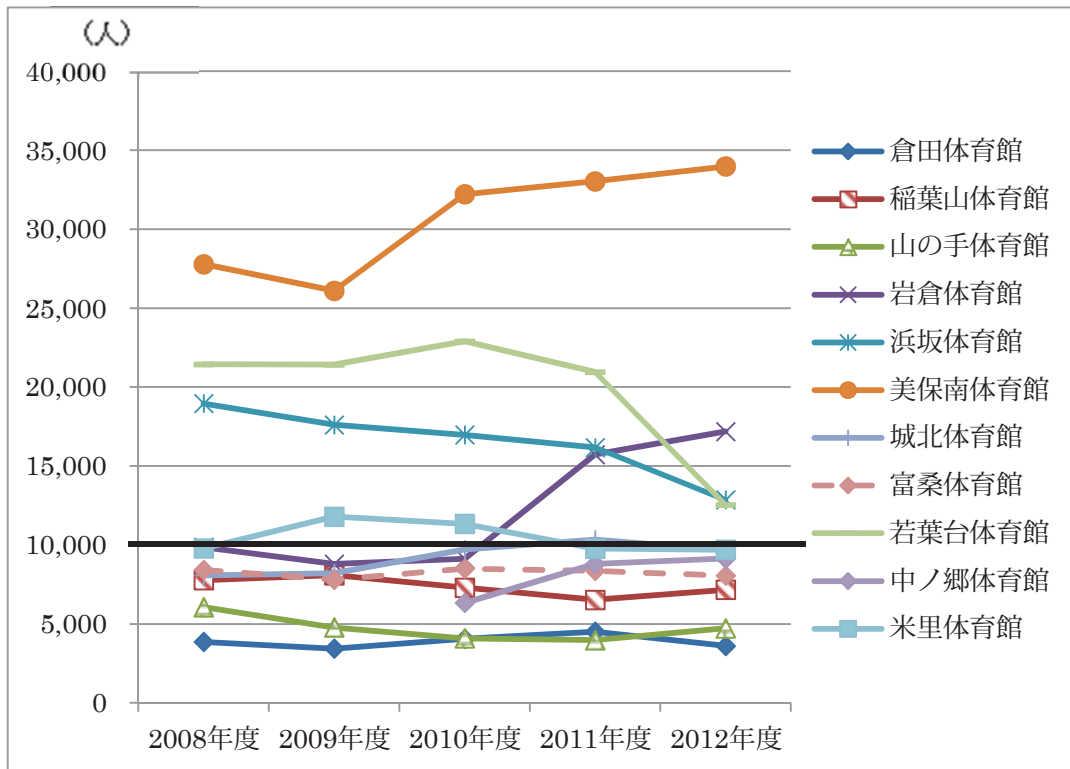


【利用状況】

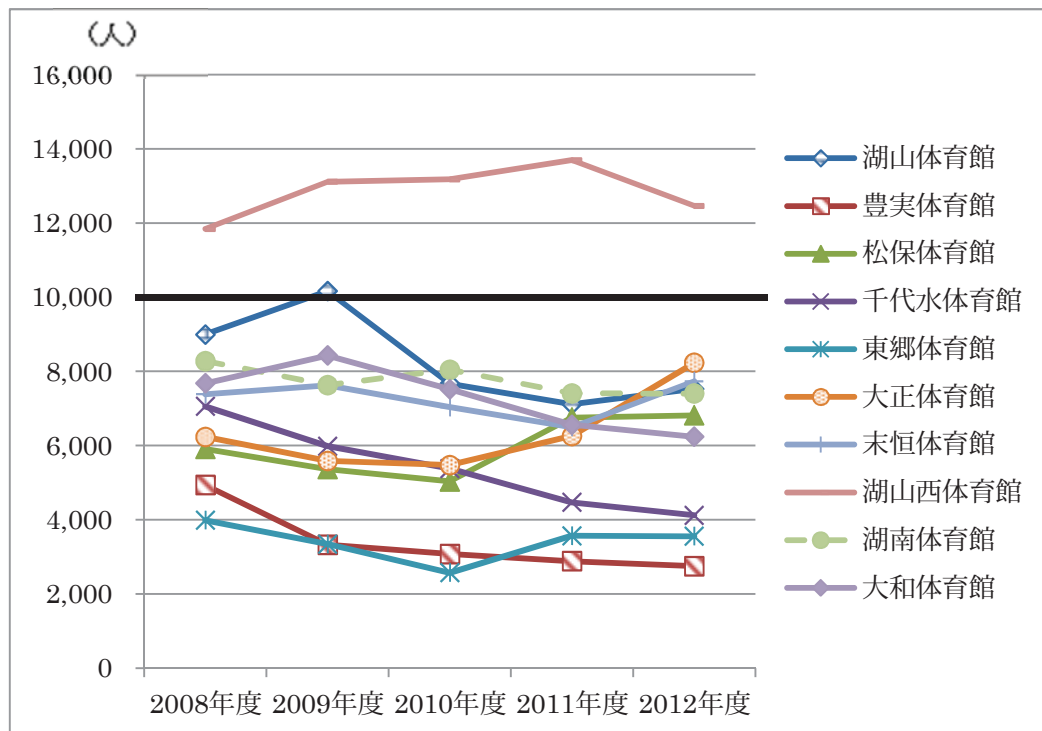
《利用者数の推移》

千代川以東の一部の体育館を除き、ほぼ全館で年間延べ1万人以下となっています。

■千代川以東

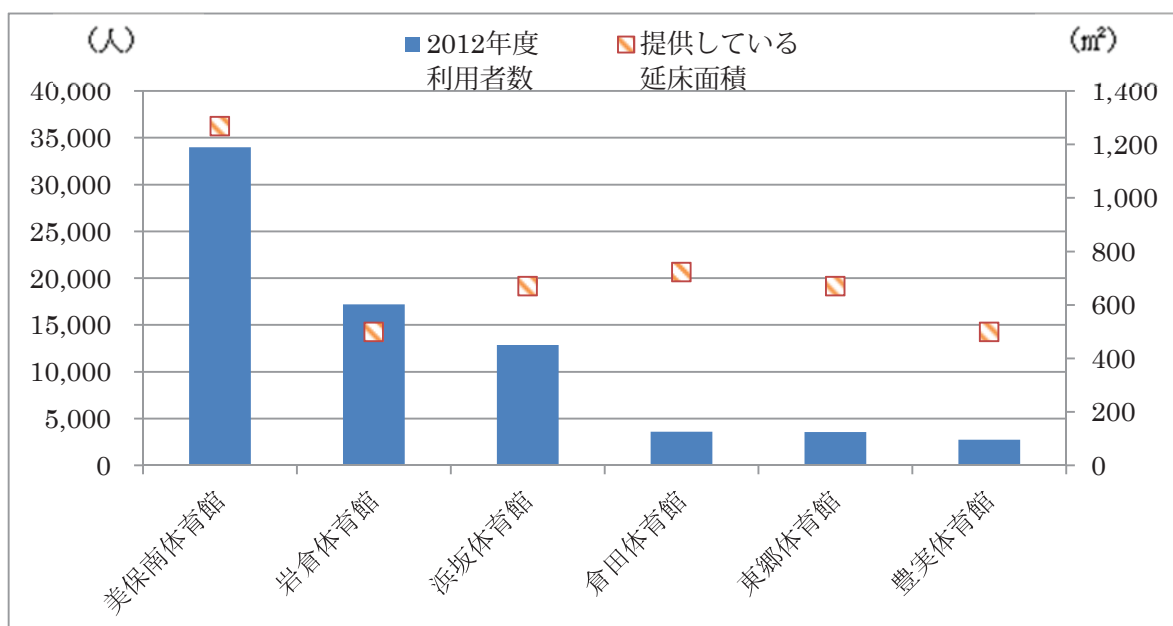


■千代川以西

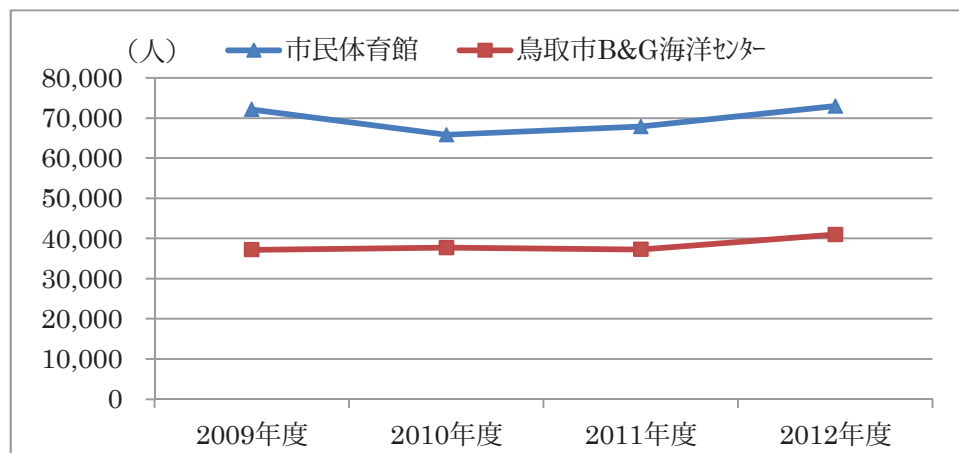


《利用者数と延床面積》

利用者数の上位3館と下位3館において、施設の延床面積と利用者との比較です。延床面積と利用者に格差が表れています。



《指定管理施設における利用者の推移》



【財務面】

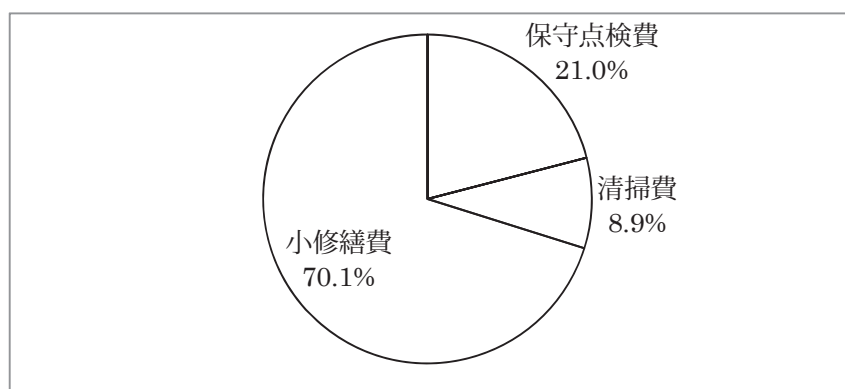
《光熱水費》

2012年度において、直接運営している体育館の光熱水費は886万円／年、1館あたりの光熱水費は年間40万円となりました。

(一部、公民館として支出した館があります。)

《維持管理費》

維持管理費は、1,020 万円維持管理費、1 館あたり 35 万円となりました。維持管理費の中で、小修繕費の比率が高いことが特徴といえます。



《施設管理並びに指定管理料》

施設管理は、直営または地元体育会等への委託としていますが、一部は指定管理者制度を導入しています

2012 年度における指定管理料等は次のとおりです。

なお、利用者 1 人あたりの公費（指定管理料）負担は、市民体育館 254 円、鳥取市 B&G 海洋センター 329 円となっています。

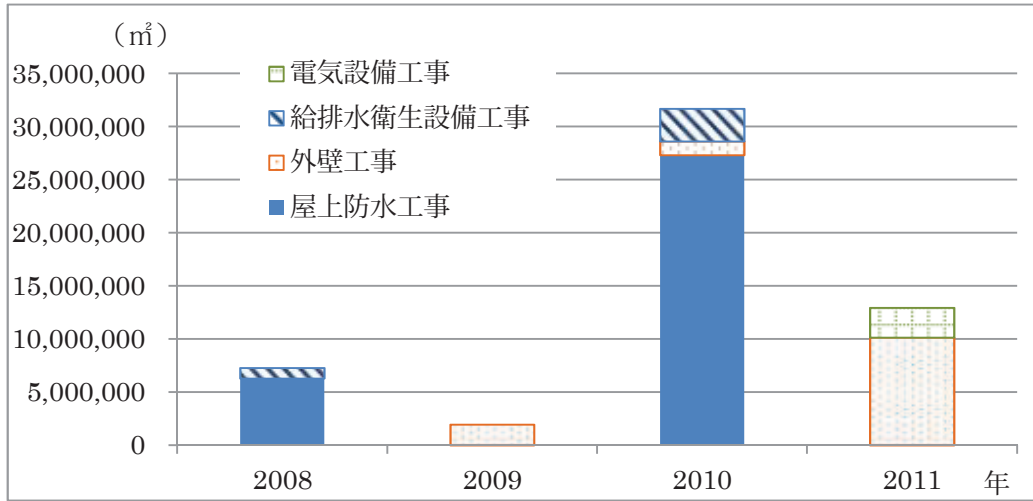
施設名	所在地	管理者	指定管理料
市民体育館	吉成	一般財団法人 鳥取市教育福祉振興会	18,564,000 円
鳥取市 B&G 海洋センター	三津	株式会社エコール鳥取	13,500,000 円

《近年実施した大規模改修工事》

老朽化が進み、かつ施設規模が大きな体育館では日常の維持管理以上に、大規模改修費が発生しています。近年の大規模改修の実績は次のとおり 5,000 万円（年平均 1,250 万円）の負担が発生しました。

突発的な大規模改修が連続すると財政負担が非常に大きくなるため、計画的な改修工事が求められます。

工事内容	施設名	実施年	金額（円）
外壁工事	気高町農業者トレーニングセンター	2010	1,296,750
	鳥取市 B&G 海洋センター	2011	10,146,150
	佐治町 B&G 海洋センター	2009	1,961,400
屋上防水工事	市民体育館	2008	6,298,960
	市民体育館	2010	6,686,400
	気高町 B&G 海洋センター	2010	12,834,150
	福部町体育館	2010	7,779,881
電気設備工事	浜坂体育館	2011	2,814,000
給排水衛生 設備工事	河原町総合体育館	2010	3,078,600
	千代水体育館	2008	997,500

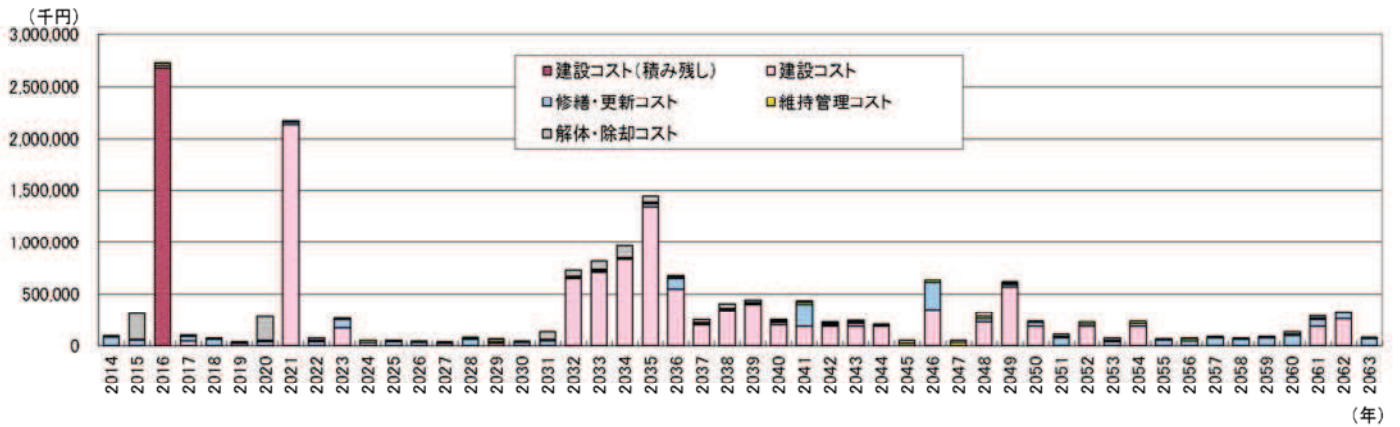


【更新費用】

《今後50年の修繕・更新費用の試算》

今後50年間に発生する修繕・更新費用は174億3,000万円。年平均3億5,000万円と試算されます。耐用年数を超過している施設が目立ちます。

50年間の総計		単位: 千円
建設コスト	13,125,550	
修繕・更新コスト	2,262,636	
維持管理コスト	815,386	
解体・除却コスト	1,227,473	
計	17,431,045	
単年度平均		単位: 千円/年
建設コスト	262,511	
修繕・更新コスト	45,253	
維持管理コスト	16,308	
解体・除却コスト	24,549	
計	348,621	



2 スポーツ施設

本市には、体育館以外にも野球やテニス、弓道等の専用施設を設置しており、様々な運動を楽しむことができます。

また、とりぎんバードスタジアムのように市域を越えた地域のみなさんからの利用がある施設もあります。

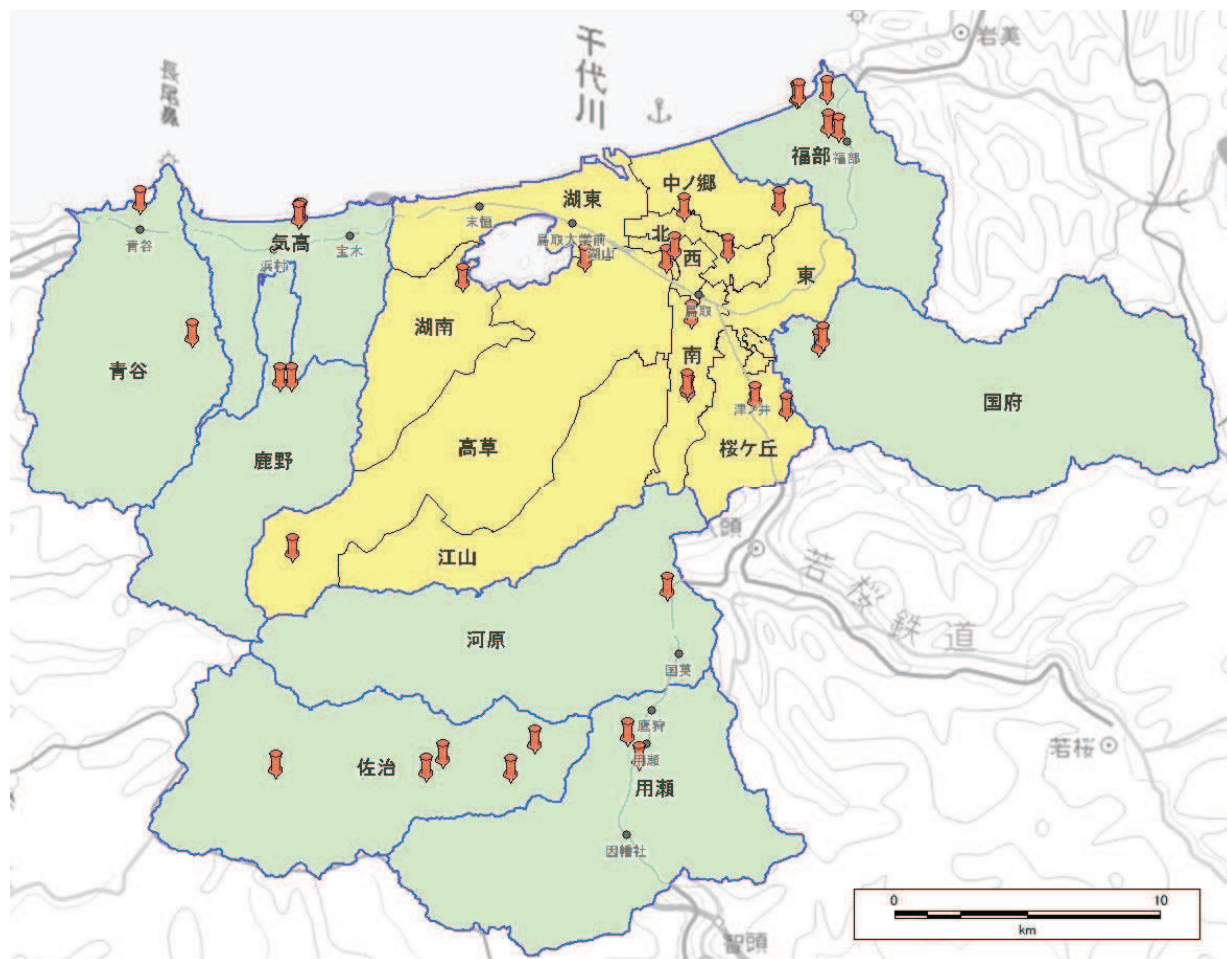
【供給面】

施設総数：37 総延床面積：28,898㎡

《施設配置数》

東	西	南	北	中ノ郷	湖東	湖南	高草	江山	桜ヶ丘	国府	福部	河原	用瀬	佐治	気高	鹿野	青谷
	1	3	2	1		1	3		2	4	5	1	2	5	3	2	2

《配置図》



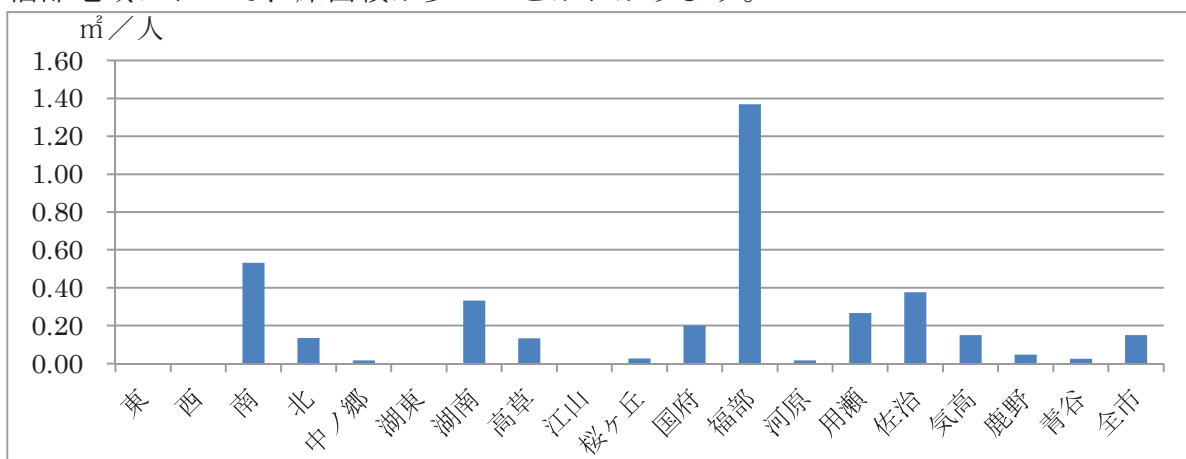
《建物の状況》

延床面積の大きな体育施設は次のとおりです。

施設名	所在地	建築年	延床面積	構造
市営美保球場	吉成三丁目	1982	1,894	鉄筋コンクリート造
千代テニス場	緑ヶ丘一丁目	1984	216	鉄骨造
とりぎんバードスタジアム	蔵田	1995	12,155	鉄筋コンクリート造
鳥取市武道館	東町一丁目	1971	2,366	鉄筋コンクリート造
つづらをアーチェリー場	金沢	2000	690	鉄骨造
福部町武道館	福部町細川	1973	682	鉄骨造
ほっとスイミングプール	福部町海士	1994	1,484	鉄筋コンクリート造
用瀬運動公園	用瀬町古用瀬	1993	892	鉄筋コンクリート造
佐治町屋内ゲートボール練習場	佐治町福園	2001	502	鉄骨造
若葉台スポーツセンター	若葉台北二丁目	2013	532	木造

《地区別人口一人当たり床面積》

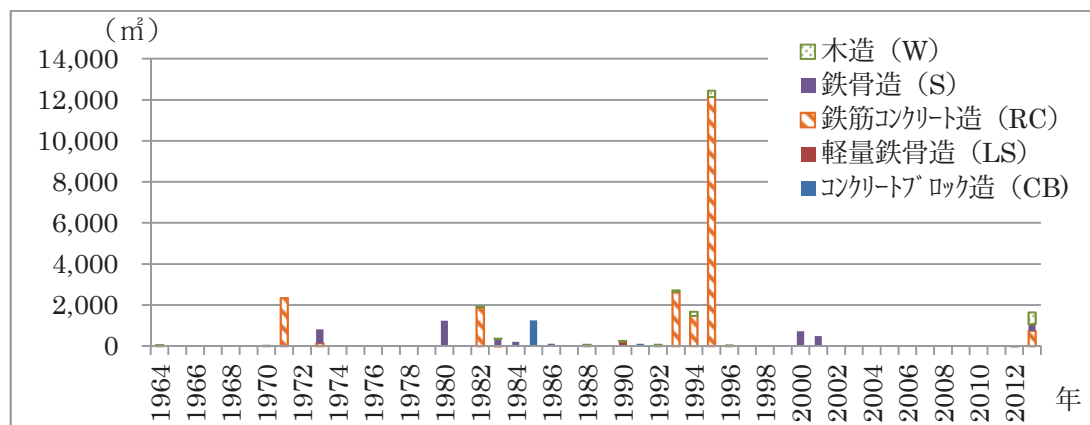
福部地域において、床面積が多いことがわかります。



【品質面】

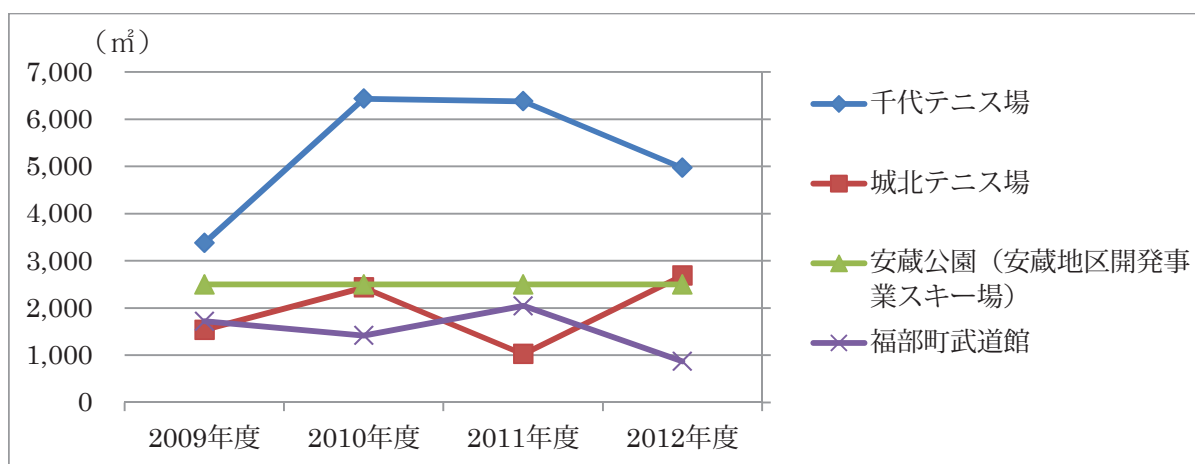
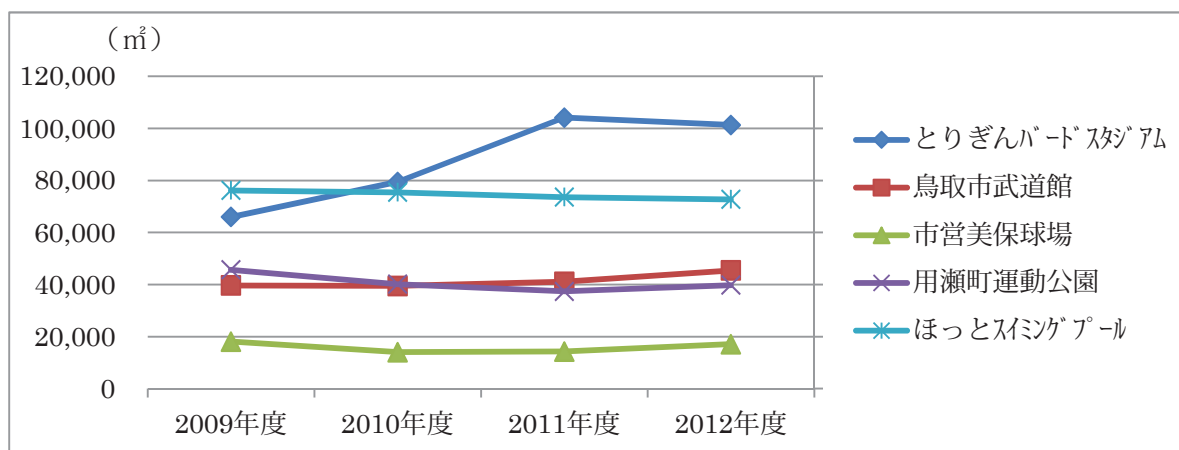
《建築年と構造別延床面積》

1995年に整備したサッカー場“とりぎんバードスタジアム”が突出しています。



【利用状況】

《利用者数の推移》



【財務面】

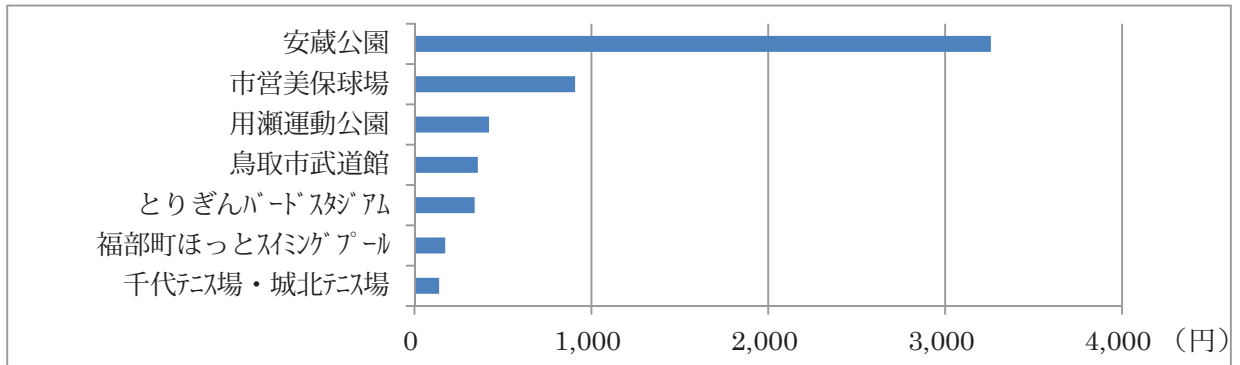
《管理形態と指定管理料》

施設管理は指定管理者を基本としており、2012年度における主な施設の状況は、次のとおりです。

施設名	管理者	指定管理料
市営美保球場	一般財団法人 鳥取市公園スポーツ施設協会	15,513,516 円
千代テニス場・城北テニス場	一般財団法人鳥取市教育福祉振興会	1,066,000 円
とりぎんバードスタジアム	一般財団法人鳥取県サッカー協会	34,304,000 円
鳥取市武道館	一般財団法人鳥取市教育福祉振興会	16,253,000 円
安蔵公園 (安蔵地区開発事業スキー場)	合同会社あぞうの森	8,148,000 円
福部町武道館	直営	
福部町ほっとスイミングプール	株式会社エヌ・エス・アイ	12,615,000 円
用瀬町運動公園	株式会社よろずや	16,755,000 円

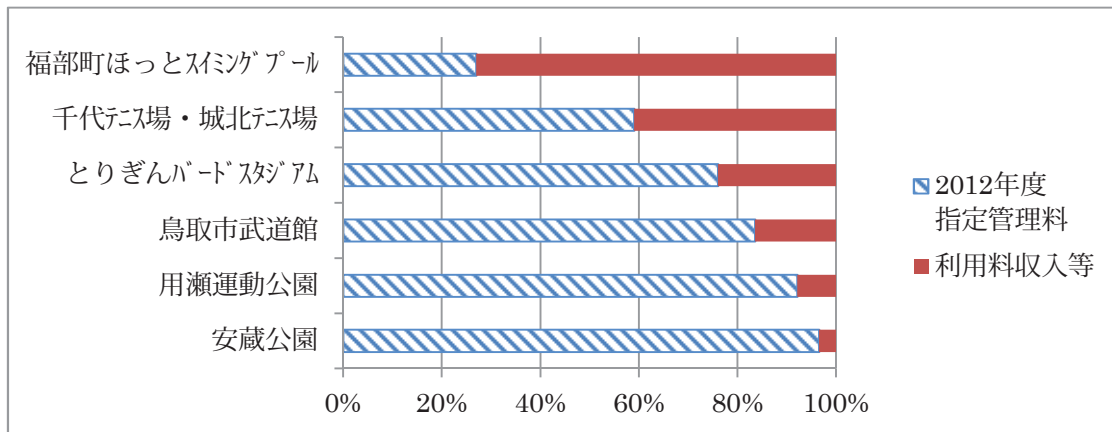
《利用者1人あたりの公費負担額》

2012年度において、利用者1人あたりにかかる公費（指定管理料）負担をみると、安蔵公園が突出して高くなっています。



《公費負担と利用料等のバランス》

ほとんどの施設において、利用料より多額の公費によって運営されています。ほっとスイミングプールが最も利用料収入等によって運営されています。

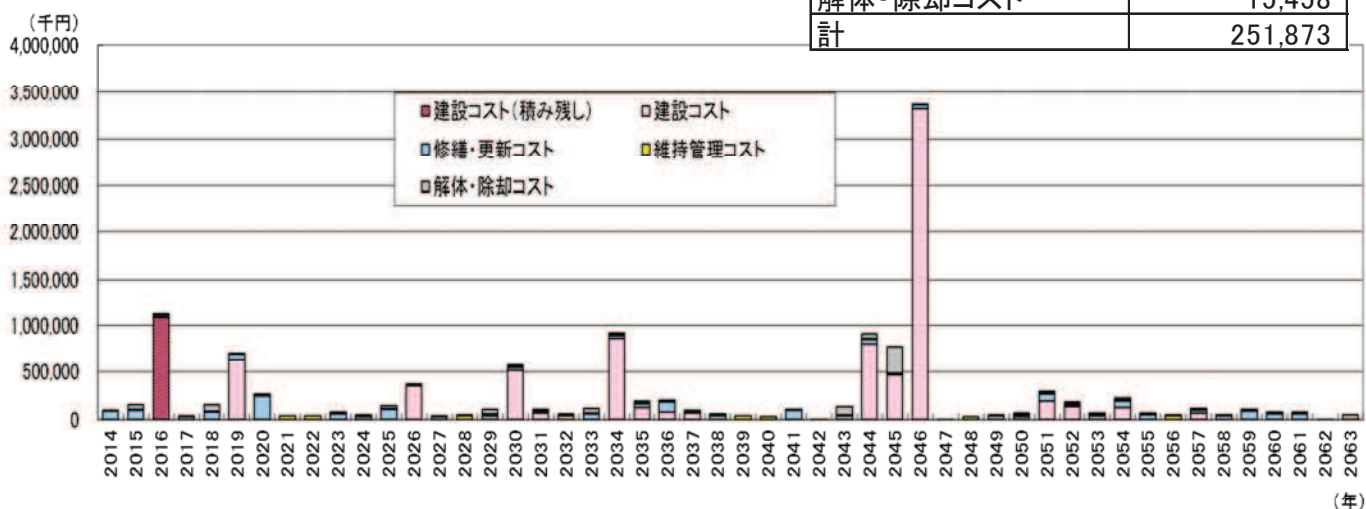


【更新費用】

《今後50年の修繕・更新費用の試算》

今後50年間に発生する修繕・更新費用は126億円。年平均2億5,200万円と試算されます。

50年間の総計		単位：千円
建設コスト	9,025,933	
修繕・更新コスト	2,062,761	
維持管理コスト	732,064	
解体・除却コスト	772,889	
計	12,593,647	
単年度平均		単位：千円/年
建設コスト	180,519	
修繕・更新コスト	41,255	
維持管理コスト	14,641	
解体・除却コスト	15,458	
計	251,873	

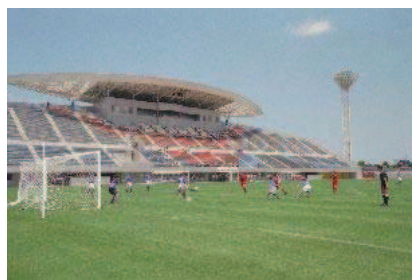


【主な施設概要】

○鳥取市営サッカー場（とりぎんバードスタジアム）

- ・所在地 鳥取市蔵田 423
- ・施設内容

敷地面積	メイングラウンド	29,410 m ²
	サブグラウンド	10,385 m ²
スタジアム	鉄筋コンクリート造 3階建	
設備	夜間照明、大型映像装置	
フィールド	天然芝	



○市営美保球場

- ・所在地 鳥取市吉成三丁目1-5
- ・施設内容

収容人員	5,635 m ²
グラウンド	中堅 120m、 両翼 92m

○安蔵公園

- ・所在地 鳥取市河内 1266-5
- ・施設内容 テニスコート3面、スキー場（グラススキー場）360m

○鳥取市武道館

- ・所在地 鳥取市東町一丁目 326
- ・施設内容

柔剣道場	1面
補助道場	1面
弓道場	1面